

# 早稲田佐賀校友会報

## 早稲田佐賀校友会

会長 坂田 憲治



ども！今年で5回目の発行になります。毎年バレーないように冒頭と末尾の挨拶をコピペで作成しておりました1期生の坂田です。

卒業生向けの会報で形式ばって書くのに違和感を覚えたので、今年は本音でツラツラと書いてみようと思います。

さて：昨年から早稲田佐賀事務局の働き方改革に伴い、校友会は卒業生のみでの単独運営となりました。

そんなこんなで、代議員が役割分担しながら予算確保から決算報告、名簿管理、広報など、卒業生や在校生のために、月に数日は何かしらの活動をしています。

代議員の方々のおかげで、単独運営2年目でようやく形になるようになりました！また、代議員の方でなくても、色々提案して頂けた卒業生も多くいて、本当に感謝感謝です。

一応今年度の報告を簡単にまとめると、「会費納入のためのオンライン決済」や「在校生と卒業生を繋ぐコミュニティサイトのLYC LAS（リクラス）の開始」など、新たなサービスを立ち上げました。まだ思ったような効果が出ていないのが現状ですが、来年は立ち上げたサービスの見直しをしながら、新しいこともやってみようかと企んでいます。

ちなみに、来年度の目玉は1期生のホームカミングデーの初開催です。事務局と擦り合わせながら早急に進める予定です。

最後になりますが、早稲田佐賀のために、一肌脱いで頂ける方は本誌の末ページに問い合わせ先を載せてるので、ご連絡下さい！

## 早稲田佐賀校友会

副会長 重松 諒



日ごろより、校友会の活動にご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。校友会

の運営の独立から2年目となり、代議員の皆さまも協力し円滑な運営を行えました。そこで次のステップとして校友会ホームページ作成やオンライン決済など新たな活動やシステムの改善にチャレンジしました。初めてのことばかりで困難を伴うものでしたが、校友の皆さまにあって不向きを解消することは私たちの務めであり、今後も校友会をより良いものにしていくために取り組んでいく所存です。ご意見や感じたこと

がありましたら、遠慮なくお教えいただければと思います。また実施できないままの同窓会等のイベントも昨今の状況に合わせて行い、皆さまと学生時代に思いを馳せる日が来ることを心待ちにしております。

## 早稲田佐賀校友会

副会長 伊東 巧平



平素より校友会の活動にご理解ご協力頂きありがとうございます。4期卒の伊東です。

今年度は2年ぶりに唐津くんちが開催され、遂に唐津にもスタバができたそうです。

未だ予断は許されませんが、校友会としても皆さまと一堂に会する日が1日でも早く訪れることを切に願っております。

他方、コロナ禍により様々なイベントがオンラインに移行していく中で、先方のご協力も賜り、学校公認のLYCLAS（リクラス）というコミュニティサイトを創設しました。

まだ調整段階ではありますが、高校生の進路相談、大学生の就活相談などを早稲田佐賀のネットワークを使って解決しようという試みです。

まだまだ制約の中での暮らしが続いていきますが、「それでも共に」歩んでいきたいと思います。

## 早稲田佐賀中学校高等学校

校長 島本 幸三



『ラグビー部始動』  
今年度は、昨年度に10周年記念行事の一環として計画された高

校ラグビー部を本格的に始動させました。9月には唐津港の近く（本校から約3km）に天然芝の専用ラグビー場が完成。コロナ禍により質素な儀式となったのは残念ですが、唐津神社の宮司に厳かな神事を執り行っていたいただき成を祝いました。

一方で本日に部員が集まるか不安でしたが、ふたを開けてみると3年生1名、1年生14人のちょうど15人が入部。半数はルールもわからない全くの素人でしたが、夏休みには大分県で合宿を行うなど何とか試合ができるまでに成長しました。

そして10月17日には初めての公式戦として全国高校ラグビー大会佐賀県予選に出場、鳥栖工業高校を相手に14-39で敗北はしたものの、果敢に攻めて2トライを奪うなどその活躍が注目を集めました。今後の飛躍に乞うご期待です。

最後になりましたが、新型コロナウイルスの第6波が心配される本格的な冬の前に会員の皆様の「自愛をお祈り申し上げます」。

## 高校教頭 迎 佳和



例年であれば、毎年多くの卒業生たちが人替わりに学校へ顔を出しに来てくれていますが、やはりこの一年は通常よりも随分と少なく、少し寂しい気持ちになっていました。皆さんお元気ででしょうか。

大隈重信侯の没後100回を迎えた今年、佐賀県や早稲田大学をはじめ各地で様々なイベントやプロジェクトが開催されるニュースを見ながら、「そう言えば」と思い出したのでちょっとだけご紹介。

クラシックの世界では、ちょうど没後100年にあたる作曲家に、かの有名なフランスの作曲家「サン＝サーンス」がいます。大隈重信とは3つ違いくらいなので、ほぼほぼ同時代を生きた人物です。彼は幼いころからピアノやオルガンとといった「神童」と称された。さらには天文学や数学、生物学など様々な分野に才能を発揮しました。

そんな異色の大作作曲家、「サン＝サーンス」の僕の一押しは、有名な「動物の謝肉祭」より「白鳥」です。仕事や勉強に疲れた時に聴くには最高だと思えますので、是非、鑑賞してみてください。

## 中学教頭 覺前 宏道



早稲田佐賀校友会のみならず、こんにちは。お元気でしょうか。日々の勉強や仕事にお忙しいことでしょうか。順調な時はそれでよいのですが、壁にぶつかったときは自分自身の原

型が作られた中学校や高校のことを思い出してください。必死に覚えた三角関数の加法定理を使うことはもうないかもしれませんが、「努力すること」「我慢すること」「思いやること」など人として大切なことはこの早稲田佐賀で培ったのではないのでしょうか。

みなさんはそれぞれの立場で活躍されていますが、全員が「早稲田佐賀」という根っこでつながっています。唐津という温かい土壌から染みわたる養分がみなさんを支えています。派手さはいりません、地味に輝いてください。

## 特命教頭 小部 勝巳



会員のみなさん、お元気ですか。今日も唐津は青い空が広がっています。「令和」が始まって3年が過ぎようとして

います。「祝 令和」の状況も落ち着き、新しい年号にもだいたい慣れてきました。中世史に関する書物を読んでいると、年号と天皇の在位期間が一致していったとありまして、中世はころころと変わっていたとありました。（鎌倉時代は150年間で48回。当時は年号を変える目的の1つが、世の中がリセットされたことを示す。つまり「世直し」のためだったようです。確かに「平成」から「令和」が変わったとき、何となく全てがリニューアされたような晴れ晴れしさを感じた人も多いのでは。さて、みなさんも毎日、いろいろなことがあると思います。「どうもうまくいかないな」と感じた時は、年号は無理ですが、日々の当たり前を変えてみてはどうですか。「世直し」ではなく「自分直し」です。休みをとって唐津へ来るもの1つの方法ですよ。

## 寮館長 坂口 哲雄



皆さん元気になっていますか？今回の便りでは、果立っていった第二の故郷「八太郎館」の変わった所、今の様子をお伝えします。昔を思い出して明日への頑張る原動力にし、同窓生同士、昔話で楽しいひと時を送ってくれたら嬉しいですよ。

1. 寮生にとって、朝の目覚めの音楽と言えば「情熱大陸」ですよ！  
それが今は、八太郎館を中心に検討した結果、朝の起床は、音楽を何も流していません。  
2. 毎朝の点呼。1カ所に集り、1人ずつ名前を呼んで確認してましたよね！  
それが今は、コロナ対策の一環で、一同に集まることはせず、検温表を提出することで、朝の点呼としています。…点呼に寝坊して遅れてしまい「遅れてすみませんでした」と言っていた人もいましたね、今は遅刻せずに登校、出勤できていますか？

番外編（唐津市編）  
1. なんと！和多田にスタバができる？！  
2. なんと！イオン唐津店の近くにドン・キホーテができる？！  
…唐津も変わってきていますよー！

コロナが落ち着いたら、ぜひGotoで遊びに来ててください！

# 収支決算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

項目	予算	決算	差異
卒業生会費 (20,000円)	3,900,000	3,880,000	-20,000
年会費 (2,000円)	20,000	14,000	-6,000
卒業記念品代	390,000	388,000	-2,000
広告収入	0	0	0
雑収入	0	0	0
受取利息	280	647	367
周年記念収入 (大同窓会会費)	500,000	0	-500,000
周年記念収入 (寄付金)	100,000	0	-100,000
収入合計	4,910,280	4,282,647	627,633

項目	予算	決算	差異
消耗品費	10,000	1,997	-8,003
用品費	0	0	0
水道光熱費	0	0	0
旅費交通費	450,000	267,738	-182,262
通信運搬費	30,000	0	-30,000
印刷製本費	30,000	0	-30,000
使用料・賃借料	20,000	0	-20,000
会議費	30,000	0	-30,000
報酬・委託・手数料	10,000	4,324	-5,676
業務管理費	50,000	50,000	0
奨学費	400,000	0	-400,000
教育活動支援費	100,000	0	-100,000
広告費	25,000	22,000	-3,000
卒業記念品代	390,000	340,000	-50,000
雑費	50,000	740	-49,260
予備費	100,000	0	-100,000
奨学金積立	800,000	800,123	123
教育活動支援費積立	200,000	200,206	206
周年事業費積立	200,000	200,206	206
周年記念費 (大同窓会会費)	1,000,000	0	-1,000,000
周年記念費 (寄付金)	950,000	930,000	-20,000
支出合計	4,845,000	2,817,334	-2,027,666
当年度収支超過額	65,280	1,465,313	1,400,033
前年度繰越収入超過額		18,135,272	
翌年度繰越収入超過額		19,600,585	

## 事業報告と計画

### 2020年度事業報告

- ・10周年記念関東・九州同窓会 (新型コロナウイルス感染拡大のため中止)
- ・10周年記念式典への参加
- ・10周年記念ビデオの作成
- ・記念碑の寄贈
- ・高校野球部の夏の大会への応援広告協賛
- ・校友会入会式実施
- ・会報の発行
- ・卒業式出席

### 2021年度実績と予定報告

#### (2021年度事業計画)

- ・校友会HPのリニューアル
- ・年会費のオンライン決済システム導入
- ・コミュニティサイト「LYCLAS (リクラス)」の開設
- ・会報の発行
- ・校友会入会式実施 (2/28)
- ・卒業式出席
- ・中学・高校入試の協力

## お知らせ

### 校友会ホームページを開設

10月より校友会ホームページをリリースしました。現在、過年度の会報誌や校友会組織についてご覧いただけます。また年会費のオンライン決済のページにもアクセス可能となっております。校友会に関するお知らせなども今後は随時更新していきますので、ご覧いただけますと幸いです。

校友会ホームページ

(<https://www.wasedasagaalumni.jp/>)

## 在校生と卒業生を繋ぐLYCLAS

在校生と卒業生が進路や大学生活などの情報を交換できるコミュニティサイト「LYCLAS (リクラス)」を開設しました。チャットツール「Slack (スラック)」上で在校生の質問を校友が回答し、その内容を参加者全員で共有することができます。

2021年6月から高校2年生から試験導入し、段階的に対象学年を広げる予定です。

### メッセージや要望を募集中

卒業生からの近況報告や学年同窓会の開催の活動報告などメッセージをお寄せください。また取り上げて欲しい企画などアイデアがあればお寄せください。

## お願い

### 年会費の納入のお願い

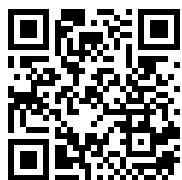
現在、校友会は卒業生の皆様から頂いた年会費を元に活動しています。母校の発展や卒業生同士の親睦を図るため、高校卒業5年目以降(1~5期生)の皆様は年会費、一口2000円の協力をお願いします。スマートフォン上で簡単に決済できるオンライン決済をご活用ください。

(<https://www.wasedasagaalumni.jp/fee.html>)

### 連絡先が変わったら情報更新を

連絡先や就職先など変更した場合、左記QRコードまたは専用の入力フォーム (<https://forms.gle/m4TfY9v4LubbaJx8>) より記入をお願いします。まだ校友会名簿の登録が済んでいない方もお願いします。

連絡先変更  
フォームはこちら



次回発行は2022年12月頃の予定です。

## 役員紹介

会長	坂田 憲治
副会長 (九州支部長)	重松 諒
副会長 (関東支部長)	伊東 巧平
会計	島林 秀伎
会計	小林 大智
監事	小泉 萌子
監事	草場 峻吾
代議員	石黒 元規
一期	小泉 萌子
二期	坂田 憲治
三期	重松 諒
四期	島林 秀伎
五期	西田 理史
六期	森田 謙伍
七期	秋元 理帆
八期	田中 知里
九期	森田 謙伍
特別会員	伊東 巧平
特別会員	草場 峻吾
特別会員	田中 悠之介
特別会員	今西 健太
特別会員	水地 巧騎
特別会員	高田 幸毅
特別会員	重信 早希
特別会員	高津 起也
特別会員	大西 正泰
特別会員	笹津 敏暉
特別会員	島本 幸三
関東支部顧問	佐藤 貴博 (津市東城内7-1)
学校法人大隈記念早稲田佐賀学園	早稲田佐賀中学校・高等学校 校内
早稲田佐賀校友会事務局	早稲田佐賀校友会事務局
TEL	09055150900
Mail	alumni@wasedasaga.jp
発行	早稲田佐賀校友会